

子どもたちはこんなことを学びました!



今回体験したアクティビティ



🕒 所要時間

約 20 分

📁 カテゴリー

T 技術 -Technology-
A 芸術 -Arts-
M 数学 -Mathematics-

❤️ 身につくスキル

重さ理解 観察力
バランス 数の基礎知識
発想力 論理的思考

★ 難易度

2

★★☆

天秤でバランス探し

はりがねと粘土を使って天秤を作り、バランスを探るアクティビティです。まずは同じ重さのおもりでバランスを試します。次に片方のおもりを重くして、どうすればつりあうかを考えます。様々な形やバランスを試行錯誤しながら楽しんでチャレンジしてみましょう。

① どうしてこうなるの？

てんびんを使うことで、重さの概念を理解し、数の比較も学べます。

天秤のようなバランスを保つモノを作りながら遊ぶことで、数の大小や重さについて学べます。重いと下がる、軽いと上に上がるという因果関係を理解することもできます。

支点からおもりまでの距離を変えると、傾かせようとするはたらきが変わることについては、感覚的理解にとどめておくといでしょう。

🔧 実際に社会で使用されているもの

バランスをとる遊びであるシーソーは、天秤です。

また、洗濯物を干す時に、バランスを考えて洗濯物をぶら下げます。

【監修協力：昭和女子大学人間社会学部初等教育学科教授 白數哲久氏】